

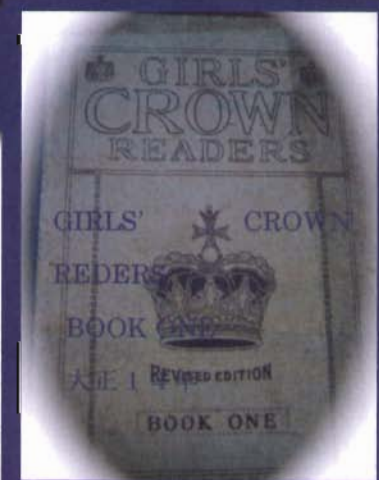
# 展覧會

# 教科書展 (貳)

## 大正・昭和

〜与謝野晶子の生きた時代〜

平成21年7月1日から  
9月30日まで



## 登録有形文化財「藤岡家住宅」

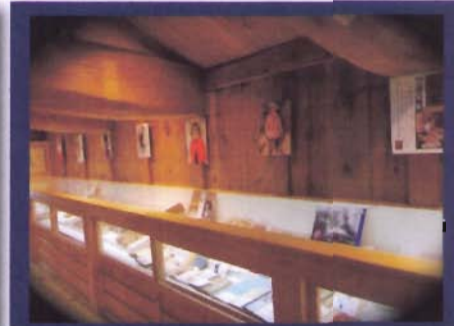
〒637-0016 奈良県五條市近内町526番地

☎&FAX 0747-22-4013

月曜休館／月曜が休日のおときは翌日休館



写真は藤岡家所蔵の教科書より



## 与謝野晶子と宇野（旧姓 藤岡）瑠璃子さん

「大正・昭和の教科書展」では藤岡長和氏の長女瑠璃子さんの教科書を中心に展示しています。長和氏が内務官僚として各地に赴任した際に家族も伴い、教科書はその度に新しく揃えられたようです。大正・昭和のお嬢様学校で用いられていた教科書は、当時の上流階層の子女教育の質の高さを物語り、現代では貴重な資料といえます。藤岡家と深い交流のあった与謝野晶子もまた、上流の子女教育を受けて成長した「時代」の婦人像でした。長和氏が兵庫県の警察部長職にあった昭和6年8月には（瑠璃子さん18歳）、東京から与謝野寛、晶子夫妻が訪問し、留璃子さんは両親と共に六甲山上の瀧川別荘天海庵へ同行しています。昭和12年、瑠璃子さんが24歳で亡くなったときには、晶子から哀悼の詩と手紙が寄せられています。今回は、昭和14年に晶子が藤岡家の資料を元にして書いた「源氏物語礼讃」も展示しています。



与謝野晶子

（よさのあきこ）

歌人

明治11年～

昭和17年

明治11年 大阪府堺市甲斐町の菓子商駿河屋の三女として生まれる

明治19年 樋口朱陽の漢学塾に漢詩漢文を学ぶ

8歳

堺女学校卒業

明治34年 歌集「みだれ髪」鳳晶子の名で刊行。鉄幹と結婚 関西旅行に出る

23歳

明治39年 歌集「舞姫」刊行

28歳

明治41年 童話集「絵本お伽噺」刊行

30歳

明治45年 「新訳源氏物語」刊行 前年に渡欧した鉄幹を追ってシベリア鉄道でパリへ向う。鉄幹と美意識の違いを発見し一人で帰国

34歳

昭和10年 鉄幹死去（63歳）

57歳

昭和14年 「源氏物語礼讃」製作

61歳

昭和17年 晶子永眠

64歳

大正13年 ミセスクラークに就き英語会話を学ぶ。ミセスウィンに就き英語会話を学ぶ。神戸元居留地の外国商館でピアノ（マクス・アダム52号形＝ドイツ製）を買い、北陸女学院の吉田女史にピアノを習う。

11歳

大正15年2月 婦人矯風会の音楽会で演奏「ラータルーの戦い」。

13歳

昭和2年4月 県立長野高等女学校入学。5月 県立岐阜高等女学校に転校。

14歳

昭和3年6月 県立徳島高等女学校に転校。

15歳

昭和4年7月 県立第一高等女学校に転校。

16歳

昭和7年4月 大阪府立女子専門学校国文科へ入学。西川一草亭氏に入門してお花を習う。YWCAで洋裁と英文タイプを習う

19歳

昭和10年4月 『かつらぎ』編集同人の吟行に加わる。官舎（和歌山県知事）にて句会を開く。和歌山城内で歓迎句会を開く。

22歳

昭和11年 宇野瑞氏と結婚 新聞各紙に報道される。神戸オリエンタルホテルにて披露宴

23歳

昭和12年6月 出産 同年 8月 永眠

24歳



藤岡長和氏の長女  
瑠璃子さん

大正3年～

昭和12年